



例会報告	第1002回	2014年11月19日
例会日	水曜日 12:30~13:30	
例会場	ハピオ2F	
創立	平成5年10月19日	
会長	白木 幸久	
副会長	佐治 清	
幹事	行木 隼人	
事務局	河東郡音更町木野大通西7丁目1 ハピオ木野内	

起立：向平 敏孝SAA 点鐘：白木 幸久会長 開会宣言：向平 敏孝SAA

## 会長挨拶

本日は、今期20回目の記念すべき例会に出席いただき、まことにありがとうございます。すでにインフルエンザでもって学級閉鎖がでたようですが、冬がすぐそこまで迫ってきた季節となりました。さて、昨日、衆議院の解散が本決まりとなりました。「伝家の宝刀」と言われていますが、首相は任期満了前に議員のクビをはねる刀を振りかざしてしまいました。でも、クビをはねられる議員のほうは、たまったものではありません。まだ任期がたっぷりあるのに、納得する解散理由(クビをはねられてもしかたがない理由)もないなかで、急に「ただ」の人になってしまうのですから、文句の一つも言いたくなりません。

フェイスブックの友達が今回の解散騒動を「ガタピシ」でもって紹介していました。「我他彼此」と書きます。自分(我)と他人(他)、あれ(彼)とこれ(此)~全ての物事を比べて対立していることを言う仏教語です。首相のまわりでは、解散をめぐるガタピシと不協和音が聞こえてきます。

戸や障子の建てつけが悪いと、ガタピシという音がして、開け閉めに苦労します。「ガタピシしている会社」「組織も何もかもガタガタだ」「身体にもガタが来た」などというふうに、ガタピシは組み立てが悪くこわれかかったりしているありさまを形容して使われます。

仏教では、この世のすべての存在や出来事を、お互いに相寄り相助けて成る因縁の不思議さによって説明します。すなわち、我と他の別もなく、何もかも皆それぞれの縁に依って、スムーズに成り行っているのです。ですから、その協和のバランスを崩してまで、私は私、お前はお前と、勝手気ままに振る舞ってしまったら、うまくいきません。

皆様方の行動からはガタピシの音は聞こえてきません。奉仕の心が宿り、スムーズな人間関係をつくっているからだと思います。これからも、クラブがガタピシの音が聞こえないよう、運営していきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

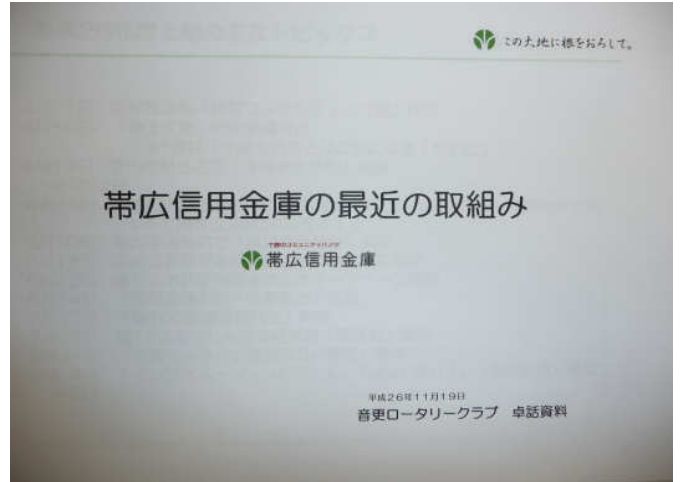


# 会員卓話

「帯広しんきんの最近の取り組みについて」  
高山慶司会員



高山慶司会員卓話



卓話の内容



卓話の様子



卓話の様子

## 出席報告

出席委員長：長屋正宏

	例会数	計算に 用いる 会員数	ホーム クラブ 出席者	メイク アップ	欠席	出席率
前回	37	16				43.2%
今回	37	17				45.9%

## 次週からのプログラム

- 11月19日(水) 会員卓話 12:30～ (十勝ロータリー奨学会)
- 11月26日(水) 会員卓話 12:30～ (米山奨学委員会)
- 11月26日(水) 年次総会 12:30～ (理事会)

## 例会案内

- 月曜日> 広尾 R C : 日高信金広尾支店 2F <水曜日> 音更 R C : ハピオ木野コミュニティホール <木曜日> 足寄 R C : 足寄銀河ホール
- 帯広南 R C : 北海道ホテル 帯広 R C : ホテルノースランド帯広 清水 R C : 清水町中央公民館
- <火曜日> 芽室 R C : めむろーど 2F セミナーホールⅡ 上士幌 R C : 川村会館 帯広西 R C : 北海道ホテル
- 帯広東 R C : 帯広ワシントンホテル <金曜日> 帯広北 R C : ホテルノースランド帯広

発行元：音更ロータリークラブ 会報委員会

今月の会報担当者： 広瀬

広瀬、竹田、長屋、坂本、大和、佐藤、作田、黒川、平尾、田中、中西、高山